

野暮な**文言**の、割り込み、ご容赦。日々、動いていると、
京都には寺社仏閣も多く、全てを信用しているわけではないが、勉強になる。
「早いなあ もう12月、もう**年末**、私の人生も気がつけば・・・では、どう生きるか？」
別のお寺では、「あせらずに、できる事から、一歩ずつ」とあった。



山はみどり 野に花 人にはこころ

地球のかおり

スイス南東部にあるサンモリッツは、セレブが集う高級リゾート地。春から夏へと移り変わるこの季節、湖水の風景は実に透明で、心が落ち着く。今、世界は大不況。前回訪れたとき、豪華な服に身を包んでいた紳士・淑女たちは、どうしているのだろうか。眼前の光景は、そんなことはまったくおかまいなしである。気も心も澄んでいるこの湖のようでありたい。静寂の中でそう思った。

(夢絵作家 久楽迎古)

澄気澄心

産経新聞